

事務事業評価結果一覽

(教育委員会分)

平成 26 年度事務事業評価

一覧表の項目別説明

事務事業の必要性

- I : 市が保障する市民生活の最低水準に関わるもの
- II : I を超えるサービスで市民ニーズが大きいと考えられるもの
- III : I を超えるサービスで市民ニーズが小さいと考えられるもの

市の関与の妥当性

- I : 市が実施主体となり、企業や市民団体等が補完的な役割を行う事務事業
- II : 企業や市民団体等が実施主体となり、市が補完的な役割を行う事業
- III : 企業や市民団体等による実施が妥当な事業

経済性 (実施方法の変更などによりコスト削減の余地はないか)

効率性 (ムダを省くために作業手順などに改善の余地はないか)

- A : 余地はない
- B : 余地はあまりない
- C : 余地が大きい

有効性

(事務事業を実施した結果、事業年度の成果目標は達成できているか)

- A : 95%以上達成できている
- B : 70 から 95%達成できている
- C : 70%未満の達成率である

手段の妥当性

(事務事業の目的を達成するために実施している細事業は適切か)

- A : 最適である
- B : おおむね適切である
- C : 検討の余地が大きい

今後の方向性

現状のまま継続: 現状でおおむね事業の目的や成果が達成されており、事業内容の見直しは行わない事業

見直して継続:

拡大: 事業は継続するが、事業内容を拡大する方向で見直しを行う事業

縮小: 事業は継続するが、事業内容を縮小する方向で見直しを行う事業

手段の見直し: 事業は継続するが、その手段となる細事業の見直しを行う事業

その他(統合・移管等): 事業は継続するが、他の事業との統合や他の組織に移管するなど、上記の方法以外の見直しを行う事業

休止・廃止: 何らかの理由により、休止・廃止とする事業

終了・完了: 事業期間の満了により、終了・完了とする事業

二次評価の有無

有: 二次評価委員会による二次評価を実施した事業

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
251	幼稚園教育 振興事業	私立幼稚園就園奨励費補助事業、私立幼稚園燃料費・光熱水費補助事業、私立幼稚園障害児教育補助事業、私立幼稚園建設資金利子補給補助事業、私立幼稚園連合会研修費補助事業	教育委員会 教育部企画 総務課総務 係	幼児期は、人間形成の基礎を培う極めて重要な時期であり、幼稚園教育がその後の学校教育全体の生活や学習の基盤の育成につながることから、その役割は非常に大きい。 このことから、幼稚園教育の振興を図るため、市内11箇所の私立幼稚園に対して補助金を交付し、教育環境を整備している。	255,091	2,494	257,585	II	I	B	A	A	A	現状の まま継続	
252	修学支援事 業	奨学金事業	教育委員会 教育部企画 総務課総務 係	高校や大学などで学習したいという意欲があり、その能力があるにもかかわらず、家庭の経済的な事情により学校へ通うことが困難な学生や生徒に対して、奨学金を給付している。給付額は、高校生で月7,000円以内、大学生で月10,000円以内とし、高校生45名、大学生20名を限度に給付している。	13,711	669	14,380	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
253	小中学校ア クティブス クール活動 事業	アクティブスクール活動事業補助金交付事業(小学校)、アクティブスクール活動事業補助金交付事業(中学校)	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	総合的な学習の時間をはじめとする各小中学校に特色ある教育活動に対し、アクティブスクール活動事業補助金の交付を行う。	7,500	1,696	9,196	II	I	B	B	A	B	見直して 継続 (拡大)	有
254	学校活動支 援事業	教育振興バス等借り上げ事業、電子学習システム支援委託料、小規模校合同芸術鑑賞補助金交付事業、小中学校文化活動全国・全道大会等参加補助金交付事業、中学校体育連盟等補助金交付事業、学生ボランティア学習サポート事業、学習支援員配置事業	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	校外学習や課外活動などにおけるバスの運行や、小規模校の芸術鑑賞に対する補助、運動・文化行事の全道・全国大会出場の際の補助、中体連・中文連に関する補助、習熟度別少人数指導のための学習支援員配置に対する補助、千歳科学技術大学が運営する電子学習システムの活用など、様々な学校活動に対する支援を行う。	38,982	3,145	42,127	II	I	B	B	A	A	見直して 継続 (拡大)	有
255	ミアーズ中 学校交流事 業	ミアーズ中学校交流事業	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	本市中学校とアンカレジ市のミアーズ中学校における相互訪問等の交流を通して、両市の中学生が相互の文化や言語、歴史などを学び合い国際感覚を養うとともに、学校及び生徒間における友好の輪を広げる。	2,815	925	3,740	II	I	B	B	A	A	見直して 継続 (拡大)	有
256	国際理解教 育支援事業	小学校英語教育推進事業、中学校英語教育推進事業	教育委員会 教育部 学 校教育課 学 校教育係	外国からALT(英語指導助手)を招致する国の施策を利用し、生徒に国際感覚と実践的なコミュニケーション能力を育成するため、2名のALTを市内中学校に配置する。また、市内小学生の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、小学校1～4年生を対象に英語に堪能な市民講師を配置するとともに、平成23年度からは、小学校5～6年生を対象に外国語活動が必修化されたことから、ALT(第1種非常勤職員)3名を各校に配置している。 平成26年度からは、更なる英語によるコミュニケーション能力の向上のため、ALTによる小	711	8,502	9,213	II	I	B	B	A	A	見直して 継続 (拡大)	

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
257	千歳市学校 課題研究指 定校助成事 業費	学校課題研究指定校補助金交付 事業	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	指定された学校が課題や教育方法を研究することにより、自校の課題解決や教育方法の改善・充実を図るとともに、市内各学校にその成果等を発表することにより、学校教育の振興を図るための助成を行う。	400	154	554	II	I	B	B	A	A	現状の まま継続	
258	通学事務	スクールバス運行業務、通学 路・通行禁止・制限通知業務、 プール学習バス借上業務	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	遠距離通学者及び特別支援学級通学者の登下校のためにスクールバス・タクシーを運行し、通学や移動の手段の確保を図る。また、通学路や校区内で行われる道路工事等の危険箇所を学校へ通知し、安全な通学が行われるように指導する。	93,092	4,779	97,871	I	I	B	B	A	A	現状の まま継続	
259	学校評議員 設置事業	学校評議員設置事業	教育委員会 教育部学校 教育課学校 教育係	地域が学校に期待することは、情報の開示と外部評価による開かれた学校づくりである。保護者や地域も学校の様子を承知し、学校は地域の意見を取り入れながら、学校運営を行わなければならない。学校と地域が情報を共有し双方が支えあうことで、安全で安心な教育環境を整えることができる。このことから、地域住民等で構成する学校評議員会を設置し、学校と地域の連携を図るものである。	666	555	1,221	II	I	B	B	B	A	現状の まま継続	
260	特別支援学 校等就学者 支援事業	特別支援学校等就学援助金支給 事業(小学校)、特別支援学級 等通学費助成事業(小学校)、 特別支援学校等就学援助金支給 事業(中学校)、特別支援学級 等通学費助成事業(中学校)	教育委員会 教育部学校 教育課特別 支援教育係	障がい配慮した適切な教育を受けるために、就学にかかる経費や交通費(ガソリン代、バス代)を補助することにより、経済的な負担を軽減し、均等な教育機会を確保する。	9,142	1,264	10,406	II	I	B	B	B	B	現状の まま継続	
261	特別支援教 育事業	就学相談事業、千歳市教育支援 委員会事業、千歳市教育支援委 員会専門委員会事業、そらまめ 学級タクシー助成事業、児童生 徒ヘルパー配置事業、千歳市特 別支援教育専門家チーム事業、 特別支援教育研修事業、特別支 援教育支援員配置事業	教育委員会 教育部学校 教育課特別 支援教育係	特別支援教育の充実を図るため、就学相談を行うとともに、教育支援委員会において障がいの程度を判断・判定し、児童生徒の適正な就学と障がい配慮した教育支援を行う。また、特別支援教育専門家チームにおける巡回相談を実施するとともに、各学校への特別支援教育支援員配置の強化に努める。	39,643	42,314	81,957	I	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
262	教育関係機 関補助事業	千歳市教育振興会補助事業、千 歳市校長会補助事業、千歳市教 頭会補助事業	教育委員会 教育部学校 教育課教職 員係	市内の教職員で構成する教育研究団体や他管内等の教職員との連携などを目的とした各組織に補助金を交付する。	7,123	1,388	8,511	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
263	適応指導教 室運営事業	適応指導教室事業、不登校調査 事業、教育相談事業、個別ケー ス相談事業、いじめ・不登校等 対策会議事業、いじめ調査事業	教育委員会 教育部青少 年課生徒指 導係	不登校状態の小中学生個々の居場所となる教室を開設し、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行い、学校生活への復帰を支援するとともに、いじめや不登校等の問題行動の早期解決と未然防止に向けての的確な対応のために、学校・地域・関係機関と連携した支援体制づくりに取り組む。	2,667	8,507	11,174	I	I	B	B	B	B	現状の まま継続	

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
264	心の教室相談員配置事業	心の教室相談員配置事業	教育委員会 教育部青少年課生徒指導係	心の教室相談員を配置し、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行い、悩みや不安、ストレスを解消する。	4,613	3,285	7,898	I	I	B	B	A	B	現状のまま継続	
265	スクールカウンセラー配置事業	スクールカウンセラー配置事業	教育委員会 教育部青少年課生徒指導係	カウンセラー(臨床心理士)によるカウンセリングを行い、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行う。	2,339	3,741	6,080	I	I	B	A	B	B	現状のまま継続	
266	生徒指導事業	生徒指導対策費交付事業、千歳市教護協会補助金交付事業、非行事故調査事業、一般事故調査事業、交通事故調査事業	教育委員会 教育部青少年課生徒指導係	児童生徒が事件・事故等の無い安全で快適な学校生活がおくれるよう、市内小中学校の生徒指導活動を支援するとともに、学校・家庭・地域・教育委員会・関係機関等が連携した協力体制の充実を図る。 また、非行事故、一般事故、交通事故等の調査により事故の実態を把握し再発防止に努める。	836	4,790	5,626	I	I	B	B	C	B	現状のまま継続	
267	児童生徒安全対策事業	不審者・不審電話対策事業、緊急避難所指定事業、千歳っ子見守り隊事業	教育委員会 教育部青少年課青少年指導係	不審者・不審電話が発生した場合、ホームページ及びFAXによる関係機関への周知と希望する市民にメールによる配信を行い注意喚起をしている。緊急避難場所、千歳っ子見守り隊に登録をいただき、子どもたちが安心して安全に登下校できるよう活動している。	324	2,707	3,031	I	I	A	B	A	B	現状のまま継続	
268	青少年非行防止事業	街頭巡回指導、育成指導(個別指導・面接)、各関係機関相談業務	教育委員会 教育部青少年課青少年指導係	青少年の街頭指導、育成事業、保護及び矯正に関し関係機関・団体と連携しながら青少年の健全育成を図る。	3,606	11,063	14,669	II	I	B	A	A	B	現状のまま継続	
269	生涯学習推進事業	生涯学習推進業務、生涯学習フォーラム事業	教育委員会 教育部生涯学習課生涯学習推進係	フォーラムなどを通して、生涯学習に関する情報を提供するとともに、市民及び団体が自発的に実施する学習や活動を推進するため、各種情報提供などの支援を行う。	813	2,281	3,094	II	I	B	B	B	B	現状のまま継続	
270	千歳学出前講座事業	千歳学出前講座事務事業	教育委員会 教育部生涯学習課生涯学習推進係	「市民編」、「仕事編」、「市役所編」の3編の出前講座を通じて市民や団体の学びあいによる学習活動や交流の活発化を図るとともに、市民と団体及び行政が、情報の共有化を図る。	1,421	3,802	5,223	II	I	B	B	B	B	現状のまま継続	

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
271	生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」支援事業	生涯学習まちづくりフェスティバル実行委員会業務	教育委員会 教育部生涯 学習課生涯 学習推進係	自由な市民活動の交流の場、市民主体のまちづくりを考える場、学び合い・高め合う場、ふるさと千歳の再発見の場として「ふるさとポケット」を開催する。	2,238	3,346	5,584	II	II	B	B	A	B	現状の まま継続	
272	ひと・まちづくりリーダー養成事業	みんなで、ひと・まちづくり委員会業務	教育委員会 教育部生涯 学習課生涯 学習推進係	団体、企業や市民活動の経験者などで構成する「みんなで、ひと・まちづくり委員会」を組織し、「人づくり・まちづくり」の担い手の拡大を図るため、市民が自ら企画する「人づくり・まちづくり」を行う人材の育成と市民活動の支援を目的とした事業や学習会を企画運営する。	747	3,802	4,549	II	II	B	B	C	B	現状の まま継続	
273	社会教育委員設置事業	社会教育委員の会議設置事業	教育委員会 教育部生涯 学習課生涯 学習推進係	社会教育行政の充実を図るため、社会教育委員を設置している。社会教育委員は、学識経験者や社会教育関係団体など市民各層から選出された方々で、社会教育事業の調査・研究や計画立案、さらには、教育委員会に対して意見を述べる役割があり、会議を年数回開催し、諸課題について協議を行っている。	541	1,977	2,518	II	I	B	B	A	A	現状の まま継続	
274	市民活動交流センター管理運営業務	千歳市民活動交流センター管理運営事業	教育委員会 教育部生涯 学習課生涯 学習推進係	市民活動の支援拠点施設として、千歳市民活動交流センター「ミナクール」を協働事業として運営しており、市民活動の場、市民活動に関する情報提供の場、さらに活動に関する指導・相談の場として、市民の自主的な活動や交流を積極的に支援する。	11,772	1,825	13,597	II	II	B	B	A	B	現状の まま継続	
275	学校支援地域本部事業	学校支援地域本部運営事業	教育委員会 教育部生涯 学習課生涯 学習推進係	北斗中、信濃小、桜木小、緑小、千歳小、末広小、祝梅小、北進小中学校、北栄小学校の10校において学校支援地域本部を設置し、学校が必要とする学習、部活動、環境整備及び学校行事などに対する学校支援のためのボランティア活動を実施する。 また、本部には学校のニーズと学校支援ボランティアを調整する地域コーディネーターを配置し、必要な人材の確保及び広報活動を行う。	1,077	2,585	3,662	II	I	B	B	A	B	見直して 継続 (拡大)	
276	青少年健全育成事業	青少年育成推進員設置事業、千歳青少年教育財団支援事業(教育事業費分)、千歳市・指宿市青少年相互交流事業、子ども活動支援センター設置事業、チャレンジ教室開催事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	子どもたちが健全に育つよう青少年育成推進員を設置するとともに、「千歳サケのふるさと館」を運営する(公財)千歳青少年教育財団などの青少年教育関係団体に対する活動支援を通じ、幅広い青少年活動事業を実施している。小学生対象事業としてはチャレンジ教室や出前講座、子ども活動支援センター体験教室などを実施して体験学習機会の提供、情報紙マナビーなどを作成し広報活動を行い、青少年行事の周知を図っている。	21,457	5,483	26,940	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
277	女性団体活動支援事業	千歳市女性団体協議会支援事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	市内の女性で組織する団体相互の連携を強め、女性の社会的地位の向上や豊かな郷土と社会づくりを目的とする女性団体の活動を支援している。	516	456	972	II	II	B	B	A	B	現状の まま継続	

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
278	はたちのつどい開催事業	はたちのつどい開催事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	人生の節目として新成人の門出を祝うとともに、新成人に社会人としての自覚と社会との関わりや果たすべき役割の認識を高めてもらう契機となるよう式典行事を開催している。また、記念写真コーナーや「新成人の広場」をボランティアの協力で開催し、新成人の交流の場を提供している。	442	1,883	2,325	II	I	B	B	B	B	現状の まま継続	
279	社会教育活動支援業務	社会教育活動支援業務	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	社会教育活動を行う個人や団体に対して、団体登録や資料の配布、事業の後援などを行うとともに、市民の社会教育活動を支援するための事務や、職員の資質向上を図るための研修会に参加している。	400	2,129	2,529	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
280	高齢者学級開催事業	千歳高星大学、千歳高星大学大学院、千歳市若返り学園	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	高齢社会を迎え、高齢者が充実した生活を送るために自ら進んで学習活動や社会的活動を続け主体的に生きていくことが求められていることから、高齢者の生きがい作りや社会参加を促すための学習機会として、「千歳高星大学」「千歳高星大学大学院」「千歳市若返り学園」を開講している。	2,487	7,300	9,787	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
281	生涯学習まちづくり推進講座開催事業	国際理解講座開催事業、市民教養セミナー開催事業、パソコン講習会開催事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	地域的な課題や社会の変化に伴う今日的な課題に関する生涯各期にわたる学習機会の充実と、これらの課題に対応した市民活動やコミュニティ活動の実践を促すための学習機会として「国際理解事業」、「市民教養セミナー」、「パソコン講習会」を実施している。	1,581	3,042	4,623	II	I	B	B	B	B	現状の まま継続	
282	ユネスコ協会活動支援事業	ユネスコ協会活動支援事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	千歳ユネスコ協会の事務局を運営し、チャリティーパーティーや書きそんじハガキの収集活動等を通じて得た募金を、ユネスコ世界寺子屋運動や千歳市奨学基金へ寄附するなどして、ユネスコ活動の普及・推進を図っている。	0	2,129	2,129	II	II	B	B	C	B	現状の まま継続	
283	P T A 活動支援事業	千歳市 P T A 連合会運営支援事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	千歳市 P T A 連合会に対して会の安定した事業運営を支援するため、研修会などの運営費の一部を市が補助している。	466	456	922	II	II	B	B	B	B	現状の まま継続	
284	家庭教育講座開催事業	家庭教育講座開催事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	「ママさん教室」や「家庭教育セミナー」などの事業を通じて、子どもの発達段階に応じた育児知識の習得と情報交換の場を提供するとともに、講演会を通して幅広く市民に家庭教育について考え、役立ててもらうための学習機会を提供している。	2,691	4,555	7,246	II	I	B	A	A	B	見直して 継続 (拡大)	有

番号	事業名	細事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
285	文化活動支援事業	千歳市民文化表彰事業、千歳市文化団体連絡協議会支援事業、アイヌ民族文化祭開催支援事業、フレンドリーコンサート開催事業	教育委員会 教育部生涯 学習課社会 教育係	文化団体に対する活動支援及び文化活動に顕著な功績があった個人・団体への表彰を通して、市民の文化活動の促進と文化の向上を図る。 また、合唱を通じて技術の向上と文化活動の振興を図るとともに、市民へ芸術鑑賞機会を提供するため、合唱祭を開催している。	2,494	1,977	4,471	II	II	B	B	A	B	現状の まま継続	
286	小中学校司書派遣事業	小中学校司書派遣事業	教育委員会 教育部文化 施設課文化 施設係	市内の小中学校に学校図書館司書を派遣し、小中学校図書館における児童生徒への対応、図書の整理、環境整備、イベントの企画等についての支援を行う。	6,428	3,392	9,820	II	I	A	C	A	B	見直して 継続 (拡大)	有
287	公民館分館運営事業	公民館分館運営事業、営農地区冬期講座	教育委員会 教育部文化 施設課文化 施設係	農村地区にある公民館の11分館において、地域の学習の場・ふれあいの場として地域住民である分館長・分館主事が分館の管理運営を行っている。また、農閑期に地域の特色にあった公民館教室を開催している。	4,225	1,521	5,746	II	I	A	A	A	A	現状の まま継続	
288	縄文遺跡群世界遺産登録推進会議事業	縄文遺跡群世界遺産登録推進会議事業	教育委員会 教育部埋蔵 文化財セン ター文化財 調査係	・北海道・青森県・秋田県・岩手県と関連市町で構成される縄文遺跡群世界遺産登録推進会議が実施する事業〔(1)世界遺産登録推薦書作成事業、(2)世界遺産登録を推進するための普及啓発事業、(3)国際的合意形成促進事業〕の共同推進 ・構成資産のキウス周堤墓群に係る保存管理計画の各種事業実施、保護制度の運用・実施	968	4,988	5,956	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
289	文化財普及啓発事業	千歳学出前講座業務、文化財解説業務、体験学習「昆虫採集・標本作成教室」事業、「縄文文化」体験学習会事業、埋蔵文化財公開講座事業、埋蔵文化財展示会事業、埋蔵文化財広報資料製作事業、埋蔵文化財常設展示業務、遺跡解説板設置業務	教育委員会 教育部埋蔵 文化財セン ター文化財 調査係	縄文土器づくり、石器づくり、勾玉づくり、火おこしなどの体験学習会や、市内の遺跡や出土品をテーマとする企画展及び公開講座(講演会)を開催する。 地域の埋蔵文化財を身近に感じて地域の歴史が理解できるような広報資料を製作し、市内小中学生及び市民に配布する。 身近な自然の多様性やしぐみを学ぶことができる体験学習会「昆虫採集・標本作成教室」を実施する。 常設展示、企画展示及び史跡見学の市民に希望に応じ文化財の解説を行う。	2,225	8,365	10,590	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
290	国指定史跡整備事業	国指定史跡整備事業	教育委員会 教育部埋蔵 文化財セン ター文化財 調査係	国史跡キウス周堤墓群(昭和54年指定)を整備対象とする。 史跡指定地周辺区域の埋蔵文化財の様相を把握するため、発掘調査等を実施する。 見学設備等の整備を行う。	8,033	4,958	12,991	II	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
291	市指定文化財保存伝承活動補助事業	「泉郷獅子舞」保存伝承活動補助事業、「アイヌの伝統的芸能と工芸技術」保存伝承活動補助事業	教育委員会 教育部埋蔵 文化財セン ター文化財 調査係	市指定無形民俗文化財の保持団体が実施する保存伝承活動に対し、必要な経費の補助を行っている。	200	243	443	II	I	B	A	A	B	現状の まま継続	